

第3学年 B 組

3年B組担任

1 学年経営目標(3年間を見通した指導を行う)

- 自他の違いを認め、人との繋がりを大切にし、互いに良い影響を与え合う生徒を育てる。
- 自分の役割を理解し、率先して集団に貢献しようとする生徒を育てる。
- 謙虚に様々な場面で気持ちの良い対応ができる生徒を育てる。

2 学年目標

「共生・貢献」

3 学級経営目標

- ・ 個人を尊重し、思いやりをもって接し合う
- ・ 主体的に学級運営を行う力を養う

4 クラス目標(生徒が話し合いで決めたもの)

パズル～ひとりひとりが輝けるクラス～

5 具体的な目標と取り組み

項 目	目 標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	①学習規律・環境の徹底 ②主体的に取り組む姿勢 ③個別指導	・身の回りの整理整頓を徹底し集中できる環境の整備を行う。具体的には、清掃活動の活性化、ユニバーサルデザインの導入により、集中できる環境づくりを行う。 ・自ら考え、発信する力の育成。グループワークなどの小集団活動を通して、意見を発することへの緊張や葛藤が減るように工夫する。 ・学習意欲の乏しい生徒に対し、家庭と連携する。定期テスト前の放課後学習会や、それ以外の機会も活用して、学習の支援をする。
道德教育	①尊重、思いやり	・多様な価値観への理解を促す。具体的には、特別支援や、昨今の多種多様な家族形態などに対してである。毎日の新聞やニュース、ドラマやアニメなどの流行からつなげ、まずは視野が広がるようにする。 ・日頃の会話で使う言葉の選択を意識する。
キャリア教育 (進路学習)	①将来設計 ②生涯学習	・本校は進学や学歴に高い関心を持つご家庭が多いが、生徒には、さらに長い未来も想定したイメージを持ってもらい、ゴールが「上位校への進学」にならないように伝える。また、人の意見に流されず、自分で意思決定できるように指導する。 ・生涯学習の大切さを伝え、豊かな人生を送ることができるよう、副教科にもきちんと取り組むように伝える。
生活指導	①時間管理、基本的生活習慣の定着 ②ルール・常識	・時計を見て自ら行動できるようにする。今年度からチャイムが鳴らないので、「時計を見よう」などの声掛けを通して習慣化させ、言われる前に行動できるようにしていく。時間は必ず守るように、余裕をもって行動するよう日々声掛けをしていく。 ・言葉遣いや T.P.O.を意識させる。目上の人に対し、適切な場面で、謙譲語、尊敬語を使用することができるよう、指導する。
特別活動	①登校時、朝読書際の観察・声掛け ②生徒と信頼関係の構築 ③行事への取り組み	・毎朝登校時に表情や様子を観察し、様子の気になる生徒には声をかける。 ・生徒と接する時間の確保に努め、共に学び、共に高め合う関係を作り、信頼関係のもとに指導できる体制を目指す。 ・学年委員・実行委員を中心に、学年・学校行事を積極的に取り組ませる。リーダー以外の生徒にも目を向けさせ、相互の関係性の自覚と達成感から、集団の団結力の向上に繋げる。
保護者との連携	①綿密な家庭連絡 ②定期的な便りの発行 ③保護者対面時のコミュニケーション	・迅速な家庭連絡を行う。些細な出来事も早急に伝える。 ・学級だよりを定期的に発行し、様子を伝える。 ・学年保護者会や三者面談、学級懇談等を通し、保護者との信頼関係を築けるように努める。